

ディネセンソープ・ホワイト Dinesen

ディネセン (Dinesen) ソープ・ホワイトは、ダグラスファーなどのソープホワイト仕上げおよびそのメンテナンス用に開発されています。

ソープ・ホワイト仕上げとホワイト・オイル仕上げ

ソープ仕上げもオイル仕上げも、成分が木穴を塞ぎ、埃や水分の吸収を防ぐ点では同じ働きをしますし、塗装直後の色味もそれ程変わりません。オイル仕上げは、水分に対する抵抗力はソープより強く、乾燥時のフローリングの収縮を抑制するメリットもありますが、重歩行の商業施設等で長く使用した場合は白味が薄まり汚れが目立ちやすくなります。その場合は、改めてホワイトオイルの再塗装が必要になり、乾くまでの時間がかかるというデメリットがあります。その点ソープ仕上げは、オイルよりはまめにクリーニングする必要がありますが、ソープクリーニングは簡単ですぐ乾くので結果として白さを長く保つことが出来るというメリットがあります。



ディネセンソープ・ホワイト

ソープ仕上げとオイル仕上げの一般的な使い分け:

ソープホワイト仕上げ: 商業施設やショールーム等で、頻度はかけてもメンテナンスを簡単にやりたい場所

ホワイトオイル仕上げ: 住宅等でメンテナンスに手をかけられない場合や、床暖房の使用等で乾燥しやすい場所

ソープ・ホワイトの使用方法:

仕上げ用: ソープホワイト仕上げにするためには、「ライ&ソープホワイト」という塗装工程になります。ライは、木の変色を防ぐとともに、導管を開いてソープを浸透しやすくする働きがあります。

- 1 ライをボトルごと良く振ってからローラー等でフローリングの長手方向に塗っていきます。
(塗装するというよりも、ライで洗い流すという感じでたっぷり使ってください)
- 2 6～8時間程度乾燥させ、100～120番の紙やすりで軽く研磨して下さい。
- 3 ソープ・ホワイトは、2回塗りです。ボトルごと良く振ってから1回目はぬるま湯で2倍程度に希釈して、モップや布でフローリングの長手方向に塗装していきます。
- 4 そのまま少なくとも20分程度乾燥させて下さい。2回目は3倍程度に希釈して同じように塗装します。
- 5 2回目の塗装後2～4時間乾燥させてから綿布等で拭き取ってください。
(商業施設等ではポリッシングマシンの使用をお勧めします)

メンテナンス用: 汚れの程度により頻度は異なりますが、ソープクリーニングすることにより汚れを落とすとともに、白さを取り戻します。

- 1 ボトルごと良く振ってからぬるま湯で20倍程度に希釈して、モップや布でフローリングの長手方向に汚れを落としていきます。
- 2 ソープを希釈したバケツと、汚れたモップや布をゆすぐためのぬるま湯を入れたバケツを用意し、クリーニングとゆすぐの作業を交互に行ってください。常にきれいなソープウォーターを使うことにより、汚れや埃で床を傷つけることを防ぎます。
- 3 すぐ乾くので拭き取りは不要です。

商品説明:

1. ベーシック・ライ (BALYE)
⇒ 2.5ℓ入り/本 ※1本で約30m²程度に使えます。
2. ディネセンソープ・ホワイト (SOWHD)
⇒ 5ℓ入り/本 ※1本で200~400m²程度に使えます。



左:SOWHD 右:BALYE